

授業科目名	比較学校経営論
科目番号	CB24171
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	春AB秋AB火5
担当教員	佐藤 博志
授業概要	日本、イギリス、オーストラリア等の学校経営の理論・政策・実践について検討し、今後の学校経営改革の在り方を考える。前半は知識・視点・考え方の習得(理論と実践)を重視する。後半は、調査力・思考力・表現力の習得(政策・経営実践・事例など)を重視する。
備考	対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	国際性、課題解決能力、マネジメント能力の育成に特に関連する。 専門コンピテンスの「教育学の基礎的体系的知識」「教育学における総合的思考力」に関連する。
授業の到達目標(学修成果)	日本と諸外国の学校経営の理論・政策・実践について説明・考察できる。 今後の学校経営改革の在り方を考察できる。 様々な教育課題(学級経営を含む)について論究し、これからの教育の在り方について考察できる。
授業計画	春学期 講義中心 1 インTRODクシヨン 2 10 学校経営・教育経営に関する講義 知識・視点・考え方の習得(理論と実践) 秋学期 発表 11 20 班別の発表 テーマ別の班を編成する 活動を通して仲間と学ぶ 調査力・思考力・表現力の習得(政策・経営実践・事例など) 班の例 「日本の学校の長所と課題」「日本における最新の教育改革案」「諸外国の学校・子ども・課題」「教師の実態と教師論」「教員養成・免許制度の改革案」「学級と子どもの現在」「家庭の変容と家庭教育」「若者論の行方」「シティズンシップ教育」 このほか、適宜、授業の進み具合や受講人数を考慮して、グループディスカッションを取り入れる場合がある。
成績評価方法	レポート(50%)、発表(30%)、授業態度(参加と貢献など)(20%)で評価を行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	積極的に関連する図書等を読みましょう。 新聞などを通して、最新の教育政策について把握してください。
教材・参考文献・配付資料等	1. クリエイティブな教師になろう
オフィスアワー等(連絡先含む)	まずはメールで連絡してください。
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	前半(春学期)は講義中心ですが、後半(秋学期)は活動的な学習が入ります。この授業は、2年生が主な対象で、3年次以降の卒業研究の学習及び演習の履修のための「ファーストステップ」として、「班による探究的学習活動(仲間との発表準備及び発表)」を行います。班は、同じトピックに関心事項とする履修者をあつめて編成します。クラスメート(2年生)や上級生(3年生など)と一緒に、ディスカッションし、学習したい

<p>その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）</p>	<p>学生は是非受講して下さい。2年生が主な対象ですが、3年生なども履修できます。日本の学校、外国の学校、未来の学校の在り方について、国際的な視点から考えたい学生はぜひ受講して下さい。学校経営、学級経営を中心にしながらも、社会情勢をふまえつつ、国際的な視野をもって、幅広く共に学びましょう。</p>
<p>他の授業科目との関連</p>	
<p>ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）</p>	
<p>キーワード</p>	<p>日本，諸外国，学校経営，学級経営，教師，教育経営，理論・政策・実践，子どもの学び，未来の教育</p>